戦　評

大会名	2014年度　木戸杯　兵庫県学生優勝大会　男子決勝		
開催日	2014年　11月　16日	会場	甲南大学
主審	宮里　両	副審	山本　祐輔
記録者	高本　悠紀人（所属）		

勝ちチーム	スコア			負けチーム
関西学院大学Ａ	87	29 － 13 17 － 18 23 － 18 18 － 20	69	芦屋大学Ａ

戦　評

優勝の懸かった１戦。関学大Ａ対芦屋大Ａ。第１ピリオド、両者ハーフコートマンツーマンでスタート。関学大Ａは＃７渡邊を中心としたオフェンスで得点を重ねる。対する芦屋大Ａは＃99高比良を中心とした。オフェンスを組み立てていく。関学大Ａがディフェンスからリズムを作り、徐々に差を広げていく。芦屋大も粘るが、関学大Ａ＃９西が３連続得点でさらに差を広げていく。芦屋大Ａも粘るが、関学大Ａ西が３連続得点で、さらに差を広げ、29-13で終了。

第２ピリオド、関学大Ａの勢いは止まらず、さらに差が開く。５分を過ぎたあたりから両者ともミスが増え始め、流れはどちらにも傾くこともないまま時間が過ぎ、46-31で終了。

第３ピリオド、序盤から関学大Ａが激しいディフェンスとリバウンドから点差を広げようとするが、芦屋大Ａも得意の速い展開のリズムに持ち込み、差を広げさせない。追いつきたい芦屋大Ａは＃９天日を中心に攻める。サイズで優る関学大Ａはインサイドを中心に攻撃を組み立てる。点差はあまり変わらず69-49で関学大Ａのリードで終了。

第４ピリオド、芦屋大Ａが＃82中原の３Ｐなどで点差を縮めだす。さらにブレイクで走り、リズムが生まれ得点につながりはじめた。点差を一桁までしたいが、関学大Ａもそれを許さない。芦屋大Ａも最後までボールを追い、得点を取りにいこうとするも、関学大Ａが前半でつくったリードを確実に守りきり、87-67で関学大Ａの優勝となった。

兵庫県学生バスケットボール連盟